

# 箱 根 山

## 概況（平成 18 年 9 月）

9 月 27～28 日と 10 月 2～3 日（期間外）に地震が一時的にややまとまって発生しましたが、火山活動には特段の変化はなく静穏に経過しています。

## 地震及び微動の発生状況

9 月 27 日から 28 日にかけて駒ヶ岳付近の浅い所を震源とする地震がややまとまって発生しました。最大の地震は 28 日 6 時 28 分に発生した M（マグニチュード<sup>1)</sup>）2.2（暫定値）でした。その後、地震活動はいったん静穏な状態に戻りましたが、10 月 2 日から 3 日（期間外）にかけて再び駒ヶ岳付近を震源とする地震がややまとまって発生しました。最大の地震は 10 月 2 日 5 時 36 分に発生した M（マグニチュード<sup>1)</sup>）2.2（暫定値）でした。また、震源に近い箱根町強羅や元箱根では身体に感じる揺れや地鳴りがあったもようです。10 月 4 日以降、地震活動は落ち着いてきています（図 1）。

箱根山ではこれまでもしばしば地震がややまとまって発生することがあり、最近では 2005 年 8 月 14 日にも駒ヶ岳付近を震源とする同様な地震活動がありました（図 2）。

1) マグニチュード（M）は地震の規模を表します。資料中の M は暫定値で、後日変更することがあります。

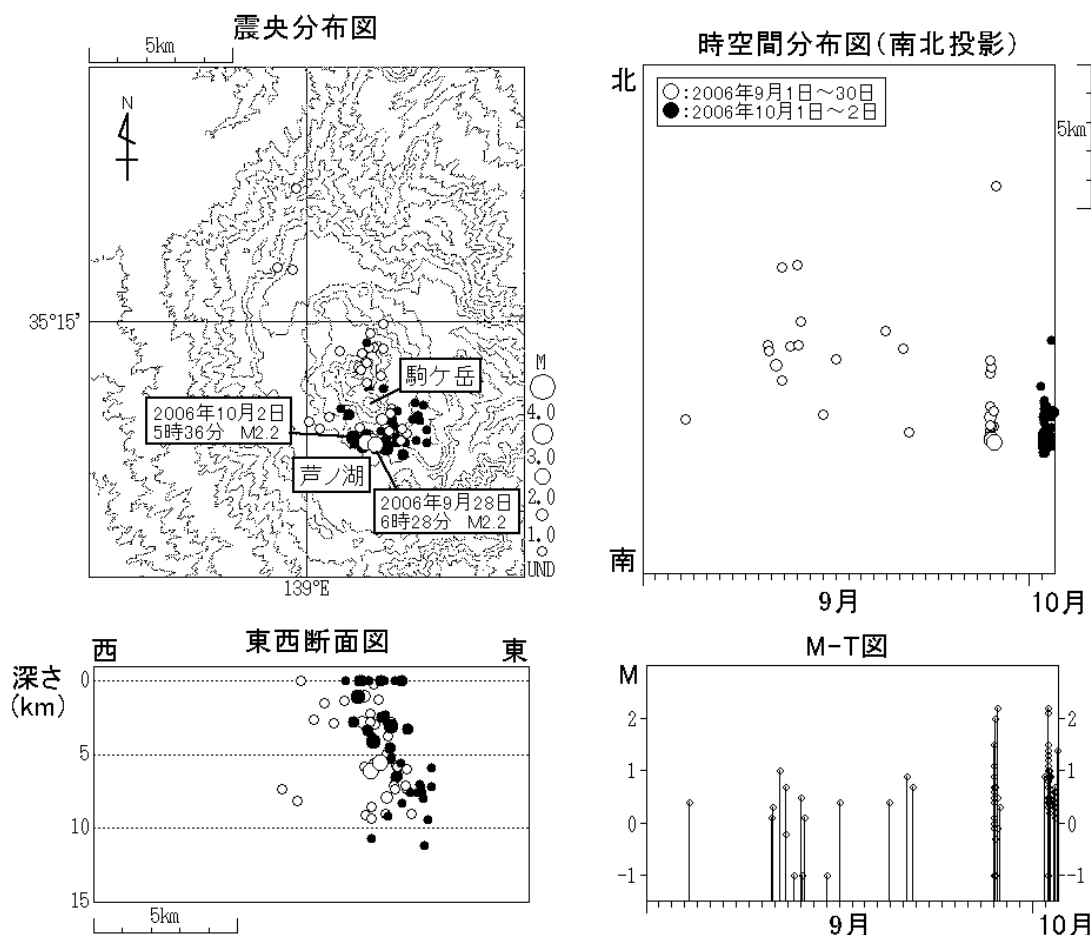


図 1 地震活動経過（2006 年 9 月 1 日～10 月 2 日、マグニチュード<sup>1)</sup>は暫定値）

この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所および神奈川県温泉地学研究所のデータ等も利用して作成しています。  
 本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

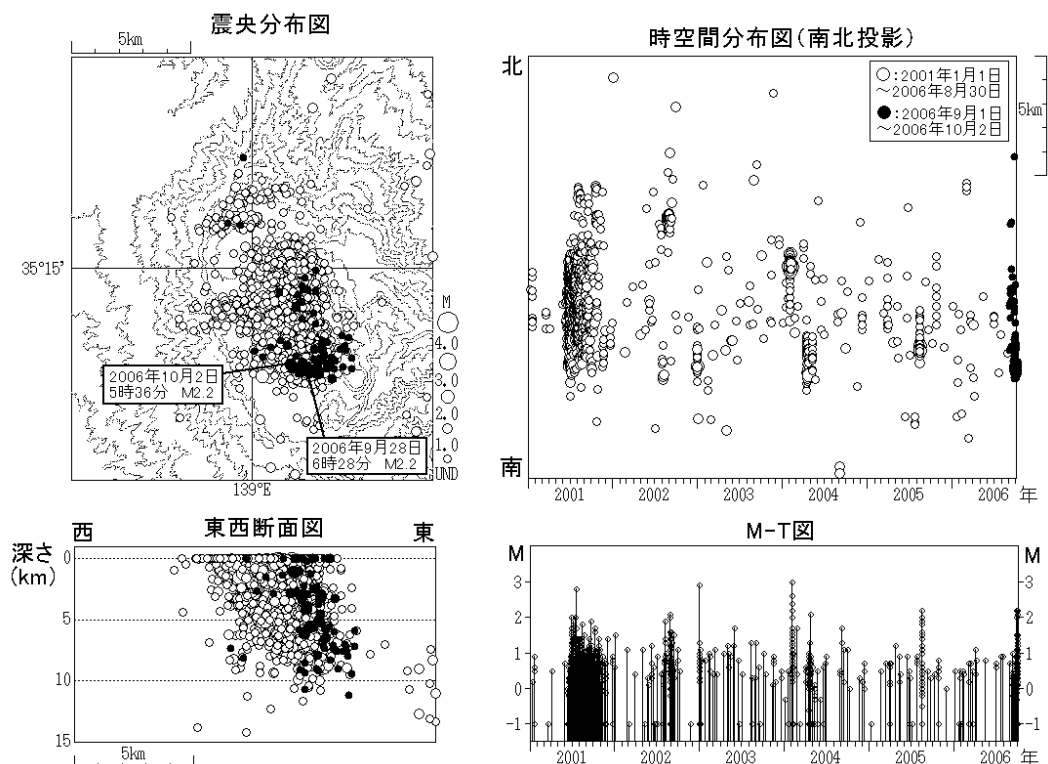


図2 地震活動経過（2001年1月1日～2006年10月2日、マグニチュード<sup>1)</sup>は暫定値）

噴気活動の状況

9月28日および10月2日（期間外）に神奈川県温泉地学研究所が行った現地調査によると、噴気などの表面現象には特段の異常は認められませんでした。

地殻変動の状況

気象庁が湯河原に設置している体積歪（ひずみ）<sup>2)</sup>計や神奈川県温泉地学研究所の傾斜計<sup>3)</sup>などによる地殻変動観測では、特段の変化は観測されませんでした。

2) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを観測する機器。

3) 膨張や収縮による地面の傾きを観測する機器。

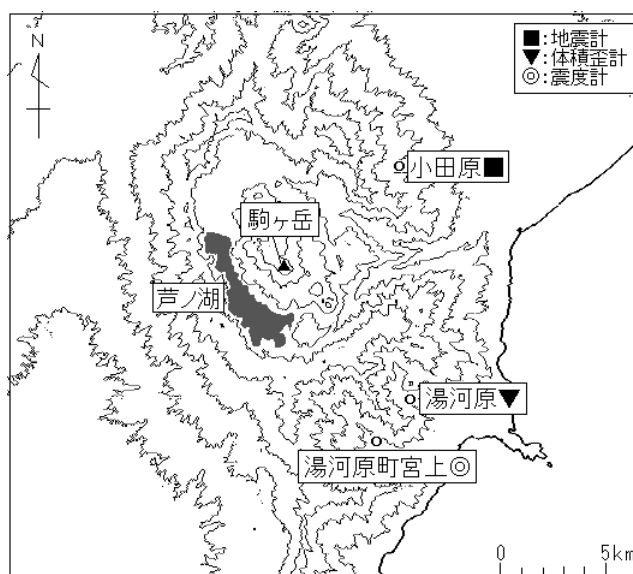


図3 箱根周辺の気象庁観測点